

内閣府・文部科学省・JST 理工チャレンジ 動画公開セミナー
進路で人生どう変わる？「理系で広がる私の未来2020」

知的好奇心がもたらす
心豊かな社会の創造にむけて

特定非営利活動法人 natural science 理事
有限会社 FIELD AND NETWORK 取締役
大草 芳江

大草 芳江 略歴

- 1982年生まれ(宮城県出身)。
- 2005年、東北大学理学部卒業。
- 2005年、東北大学大学院在学中に有限会社FIELD AND NETWORKを設立。
2007年、特定非営利活動法人natural science を設立。
- 2007年、事業に専念するため東北大学大学院を中途退学。
- ひとり新聞社『宮城の新聞』、全国最大級の科学イベント『学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ』、『学都「仙台・宮城」サイエンスコミュニティ』を主催。

【受賞】

- 仙台管区気象台長表彰 (2019年6月)
- 日本化学会「第36回化学教育有功賞 (2019年1月) など

【公職】

- 文部科学省 サイエンス・インカレ企画会議協力者
- JST 「輝く女性研究者賞(ジュンアシダ賞)」選考委員
- JST サイエンスウィンドウ委員会 委員
- 文部科学省 科学技術週間の取組等に関する検討会 委員 など(約30件)

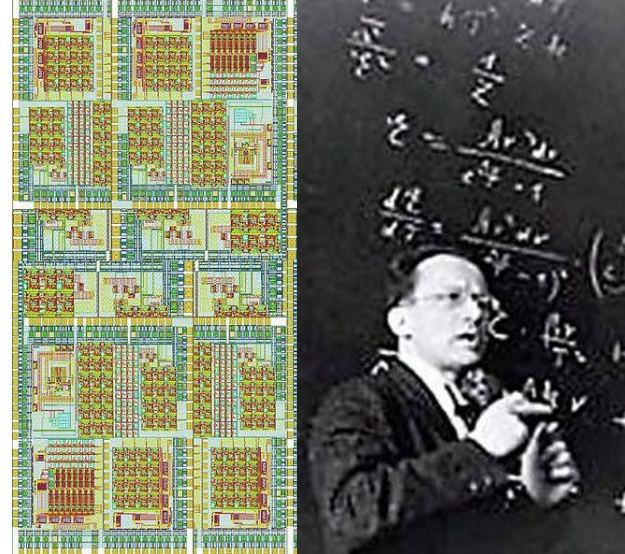
知的好奇心がもたらす 心豊かな社会の創造にむけて





得たもの
失ったもの

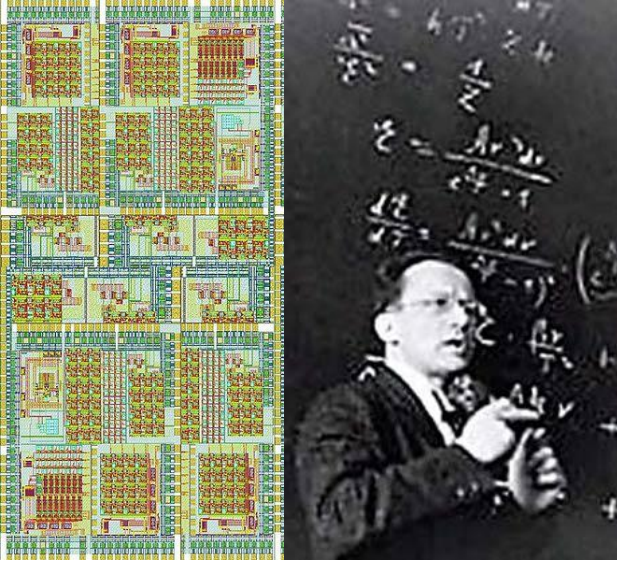
得たもの



$$i\hbar \frac{\partial}{\partial t} |\psi(t)\rangle = \hat{H} |\psi(t)\rangle$$

科学を知らなくても、
“結果”を享受できる。





失ったもの

$$i\hbar \frac{\partial}{\partial t} |\psi(t)\rangle = \hat{H} |\psi(t)\rangle$$



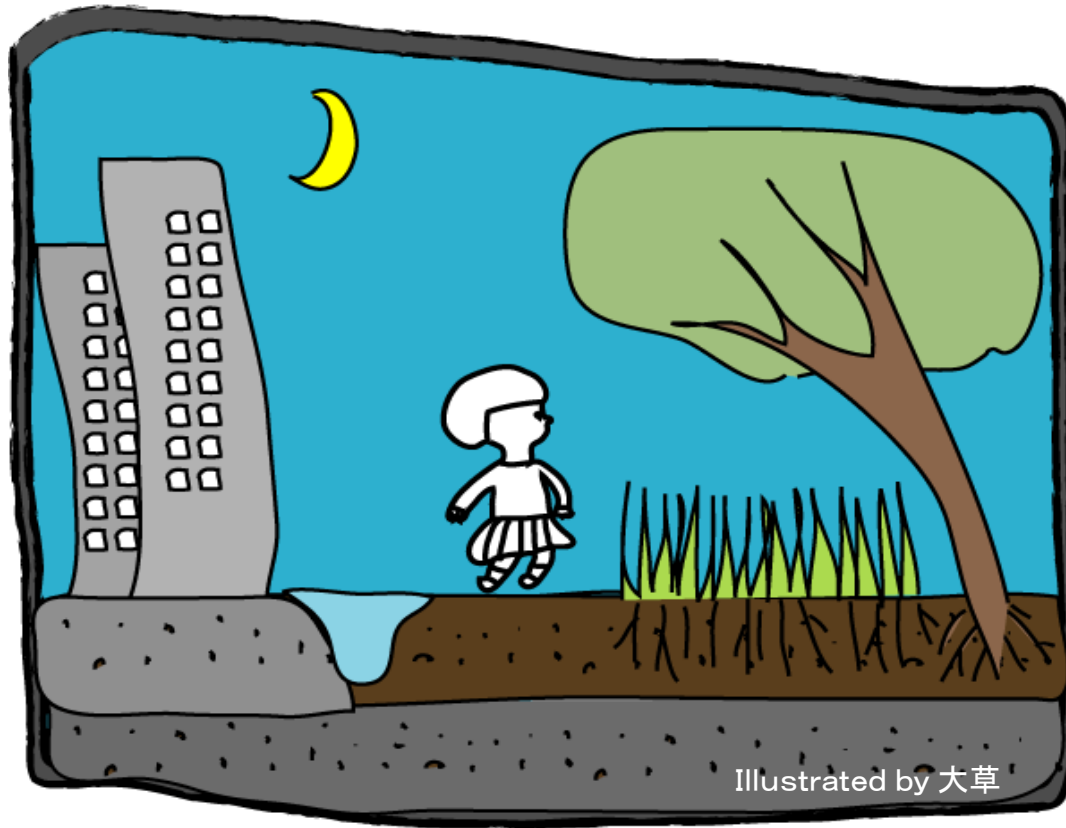
“疑問”に思う機会

たとえば、自分にとって未知の現象にすら疑問に思わない。

科学離れ

その実例として、
私個人の話ですが。

幼い頃(埋立地)



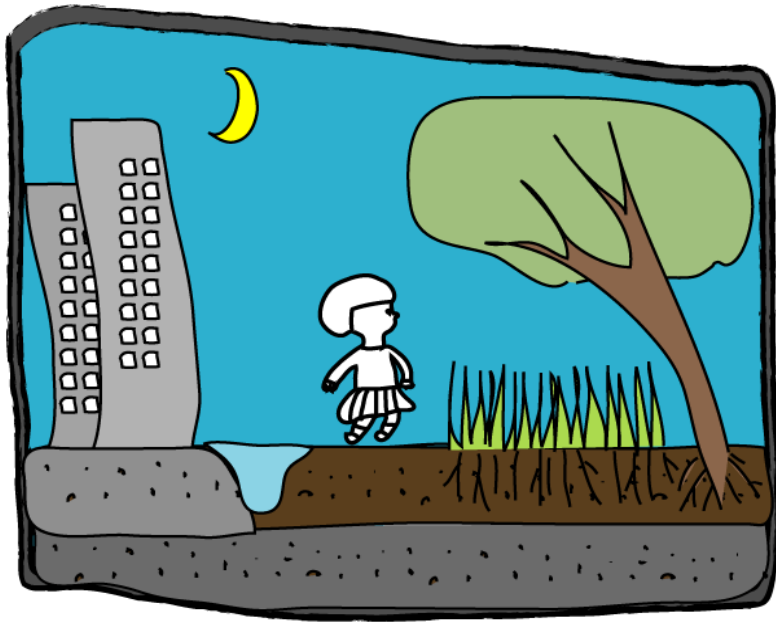
「土を掘っても、どうせコンクリートが出てくるだけ。
だから、意味ないや」

大学(理学部)に行ってから・・・

- ・科学が既にできた**完璧な体系**に見える。
- ・「面白い」と**言わされている**だけ。
- ・**地に足がついていない**と気づいた。
- ・喜怒哀楽が**無**くなってしまった。
- ・このままでは**死**んでしまう。

【科学する心】と**正反対**！

“ふしぎ”だと思わない



物事があたりまえに
思えてしまう。

自分でたしかめようと
思うはずがない。

「リンク切れ」



“ふしぎ”だと思ふこと

これが科学の芽です

よく観察してたしかめ

そして考えること

これが科学の茎です

そうして最後に

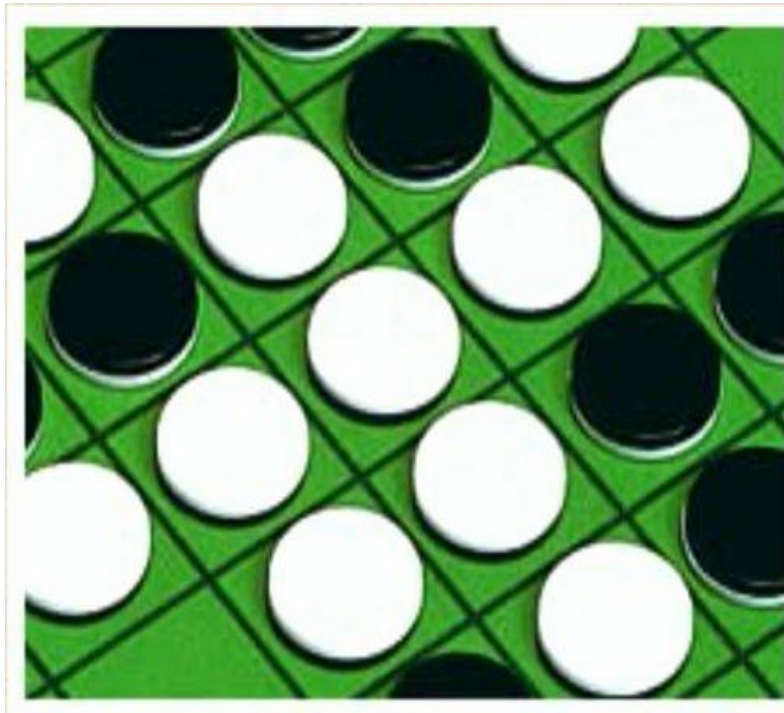
なぞがとける

これが科学の花です

朝永 振一郎(1965年ノーベル物理学賞)

とはいえ・・・

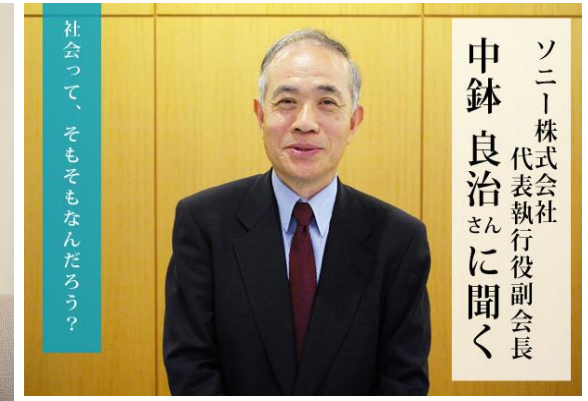
自分の弱みを強みに変えるしかない。



2005年、東北大学大学院(M1)在学中に起業を決断。

世間で「できている」人は、
本当に「できている」のか？

実際に聞いてみた。(宮城の新聞)

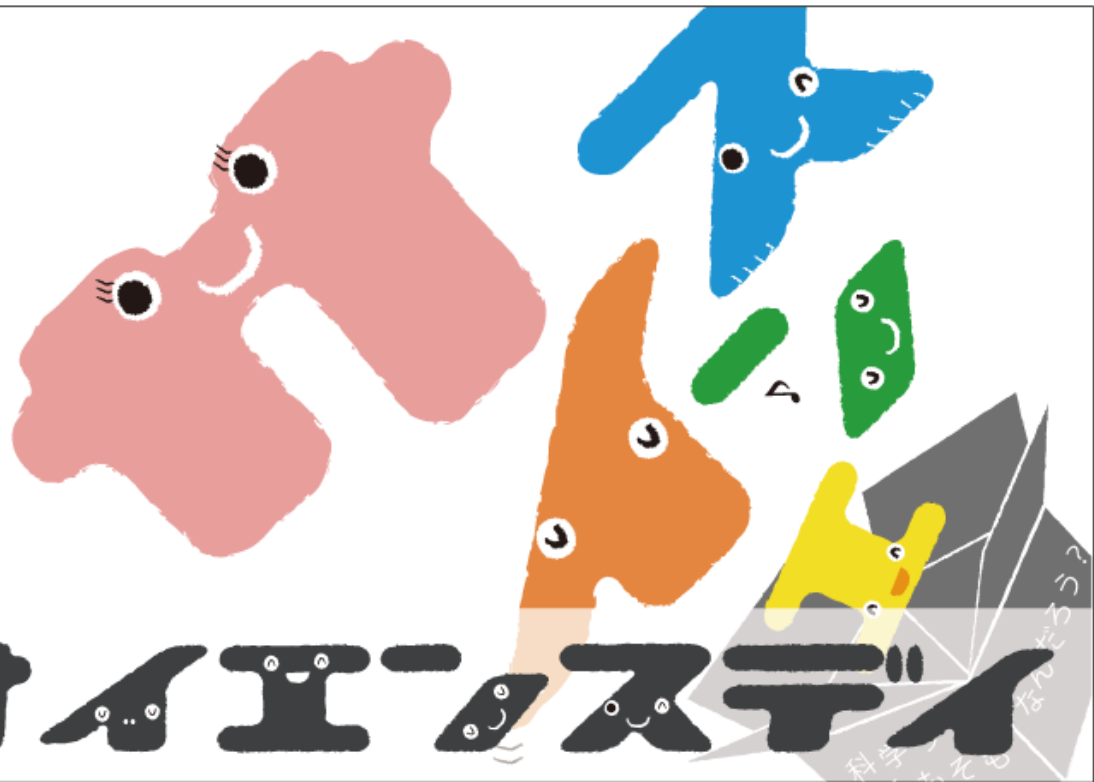


総勢100名ほどインタビューしてわかったことは・・・

本当にできていて、びっくり

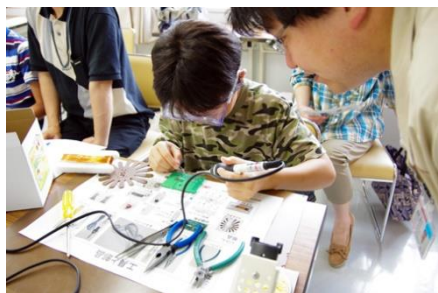
それを**形**にしたい

科学のプロセスを
子供から大人まで
五感で感じる日。

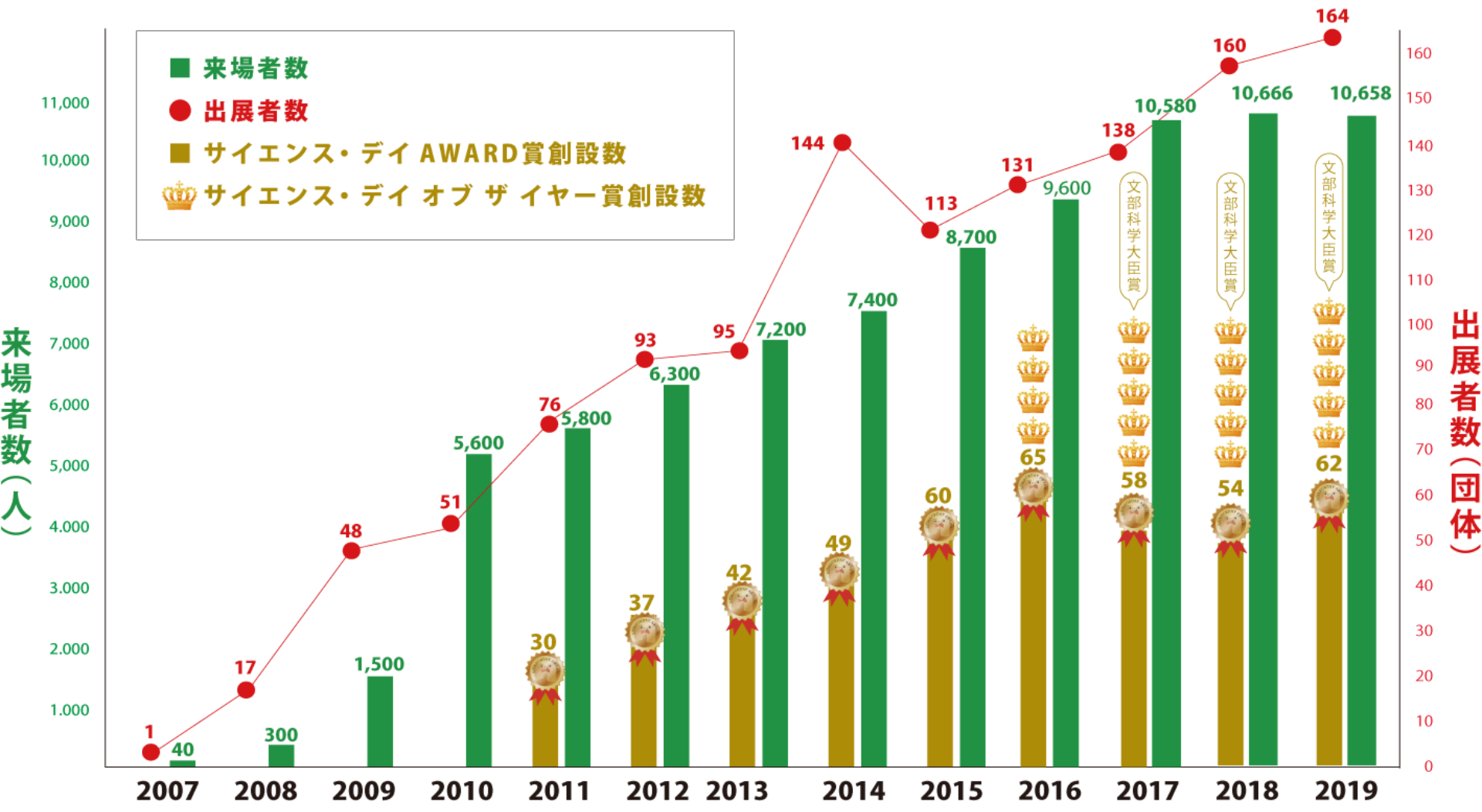


学都
仙台 SENDAI 宮城 MIYAGI

サイエンスデイ



意外と人気が出てきた。



そもそも人は・・・

創りたい、存在

伝えたい、存在

知りたい、存在

心豊かな社会へ

全国に先駆けて

学都「仙台・宮城」発、**科学教育先進県**を実現

地域の豊富な知的資源



連携サポート機関

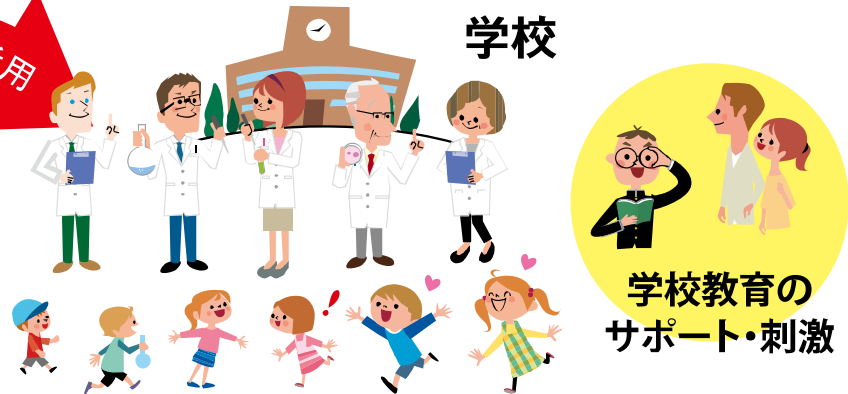
学都「仙台・宮城」サイエンスコミュニティ

科学・技術の地産地消
SCIENCE COMMUNITY

<http://science-community.jp/>

多様な専門家による教育メニュー

- ① 専門家が単発でなく体系的な教育メニューを考案・実施する
- ② 子どもは受けたい授業(専門家)を自由に選ぶことができる
- ③ 専門家は受講者数に応じて対価(教育バウチャー)を受け取る



知恵の伝承 → 知識の活用・創造へ

課題設定力

論理的思考力

主体性

実行力

協働

表現力

創造力

- 子どもの興味・可能性の発見、自己肯定感・学ぶ意欲の向上
- 専門性を活かした活躍の場・雇用の創出、レガシーの継承

知的好奇心がもたらす

心豊かな社会の創造にむけて

中高生の皆さんへメッセージ

- 「既存の選択肢の中から選ぶ」以外の生き方も
- 自分が「おもしろい」と思うこと(※)を形にして、社会的価値へ

※コンプレックスも、自分が「おもしろい」と思う価値観につながっているセンサー